



# ノリタケ新聞

2004年  
11月号  
No.19

発行日：2004年11月1日  
発行責任者：医療法人社団 憩樹会  
則武内科クリニック 院長 則武 昌之  
〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東48-2  
ひたち野うしく池田ビル1階  
TEL：029-871-7878

【ロゴの紹介】ノリタケの「N」と院長の趣味である鱒釣りの「鱒」を入れてあります。よく見ると背ビレと尾ビレの間にアブラビレというヒレがあるのがおわかりになりますか？これが鱒（鮭、山女魚、岩魚、虹鱒、樺太鱒、桜鱒、姫鱒、イトウなど）の特徴です。

【ご挨拶】糖尿病・甲状腺疾患・高血圧症などに関する知識とお知らせを新聞にして皆様に配布しています。ご自宅に帰られてから、ゆっくり読んでいただければと思います。皆さまの病状が好転いたしますことを、心より願っております。 院長 則武 昌之

今月の  
特集

## 「糖尿病の飲み薬①」

今回は糖尿病の飲み薬についてです。糖尿病の飲み薬には、下に示すような3つの種類があります。あなたの飲んでいらっしゃる薬をよく理解してくださいね。

- ①自分のインスリンを増やし血糖を下げる薬(スルホニル尿素剤, グリニド製剤)
- ②インスリンを増やさずに一つ一つのインスリンの効きを良くする薬
- ③糖の吸収を抑制して、食後の血糖の上昇を抑制する薬

このうち、今回は①についてのお話です。①にはスルホニル尿素剤(アマリール、オイグルコン、グリミクロン)とグリニド剤(ファスティック、スターシス、グルファスト)があります。どちらも自分のすい臓にあるインスリンを作って出す細胞に働いて、インスリンを増やすことによって血糖値を下げます。スルホニル尿素剤の方が効き目は強く、また服用すると半日以上続きます。グリニド剤はスルホニル尿素剤に比べると作用が弱く、また効力も短く2~3時間くらいしか続きません。

【いつ飲むのが効果的か】スルホニル尿素剤は、効き始めるまで約2~3時間はかかるので、食前に飲むようにお話していますが、食後に飲んでも少し効力が落ちるだけで十分に効きますので、忘れたしまったら食後に飲んでもかまいません。食事中に気がついたら、その時に飲むようにして下さい。グリニド製剤は、弱い薬なので食後に飲むと吸収が悪くなって効力を発揮しなくなってしまいます。このため食事の直前に飲むようにして下さい。半分以上食事が進んでから気がついた場合には、グリニド製剤では飲んでも効力が出ませんので(もったいないので)飲まずに次の分にとっておいて下さい。

【それぞれの特徴】グリニド製剤は、食直前に飲むと飲んだ後の3時間くらいのあいだ血糖値を下げてくれますが、それ以降は体に作用を及ぼしません。弱い薬ですが、ほとんど低血糖を起こさず安心な薬です。一方、スルホニル尿素剤は朝飲むと夕方か次の朝まで効いてくれます。1日1~2回で済むので面倒くさくないのですが、食後だけではなく半日以上ずっと効いているので、時間通りに食事をしなかったりすると低血糖になることがあります。そのため服用する場合には、低血糖について十分に知識をつけることが大切です。

どちらの薬もそれ自体がインスリンと同じ働きをするわけではなく、自分のインスリンを作る細胞を刺激して自分のインスリンの量を増加させて働きます。これらでだめな場合にはインスリンを注射で補充することが必要な場合もあります。



## 甲状腺の病気③『甲状腺の腫瘍(しこり)について』

甲状腺に部分的にできる腫瘍を「結節性甲状腺腫」といいます。良性のものゝ悪性のものゝがあり、良性のものゝのほうがずっと多いのですが、なかには悪性の病変もあります。悪性のもゝの中で最も多いものは乳頭癌です。しかし、幸いなことにこの乳頭癌は手術後の10年生存率が90%以上とされており、最も予後の良い癌の一つです。甲状腺の癌はほとんどが無症状で、首のしこりで見つかることが大部分です。かなり進行すると声のかすれなどの症状が出る場合もあります。

【検査】良性か悪性かを確かめるために超音波エコーの検査を行います。この際に腫瘍のなかに針をさして細胞を少量採取する細胞診をすることもあります。また腫瘍がホルモンを産生している(機能性結節)可能性を考えて、血液検査も必要になります。

【腫瘍の種類】良性のものゝには「腺腫」「腺腫様甲状腺腫」などがあります。治療としてはしこりを小さくする目的で、甲状腺ホルモンを服用する場合があります。「のう胞」といって甲状腺内に液がたまる病態もあり、この場合には中の液を注射で吸引することも可能です。悪性のものゝには「乳頭癌」のほかに「濾胞(ろほう)癌」「髄様(ずいよう)癌」がありますが、いずれも手術が必要です。「悪性リンパ腫」「未分化癌」もまれですがみられ、これらに対しては原則として放射線療法や化学療法が行われます。

調理教室 12月04日(土) 10:30~12:30 講師：川島容子(管理栄養士) お正月をひかえ年末年始はとかく食べ過ぎてしまう季節です。月料理のとり方や冬の食材を使った調理実習を行って勉強します。1600Kcalの食事の作り方を一緒に勉強してみませんか？ 当日お茶碗を持参ください。(要予約。先着約8名まで。材料費800円を沿えて受付まで申し込んでください)



## 【インフルエンザ予防接種を受けましょう】

インフルエンザの予防接種をお受けになることをお勧めします。アメリカではインフルエンザワクチンが不足すると報道されています。日本でも昨年のように注射が不足するという事態になる可能性も考えられますので、なるべく早めの接種をお願いします。

年末年始の休みについてのお知らせ：まことに勝手ながら12/26(日)から1/3((月)までの間は休診といたしますのでよろしくご願ひ申し上げます。